

# 益城町のすごいぜ！ と がんばろうぜ！ Day 2

## Kumarism

熊本のために活動  
する志高い系  
大学生たち



台風や大雨により延期を重ね、10月4日にようやく開催された第2回目の「総合戦略 Next generation's」。

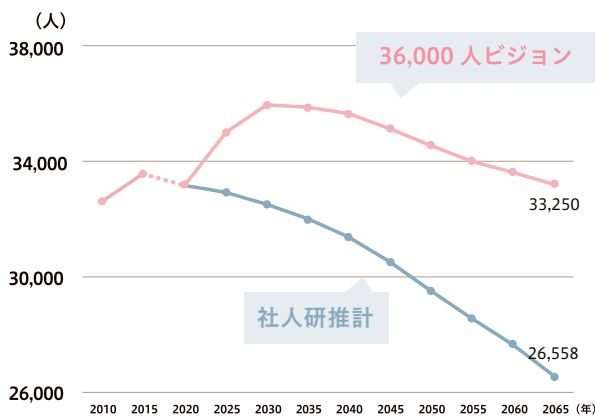
今回の職業講話は、熊本大学の学生たちからなる団体「kumarism」。熊本地震を契機として熊本の観光業を盛り上げたい！という思いで発足した学生団体です。

「総合戦略 Next generation's」も初日から参加している彼ら。中学生たちは、あと数年後に歩むか

もしれない大学生たちの日常の話から、kumarismとしての取り組みについてまで耳を傾けました。

職業講話が終わり、早速ワークショップに取り掛かる参加者たち。今回は益城町総合戦略とその戦略が目指す町の姿について学びました。“ちょっとよくなり暮らし”について期待は膨らみますが、じゃあ実際、益城町の置かれている現状はどうだろう、未来はどうなるのだろうかということをみんなで考えます。

益城町総人口の推計結果



国立社会保障・人口問題研究所の推計をもとにした補正推計では、益城町の人口は2065年には26,558人となっています。さらに、少子高齢化により生産年齢人口（15歳以上65歳未満の人口）の割合も減ることが予想されます。この問題は全国の自治体が等しく抱えるものですが、益城町では持続可能な地域づくりができるよう人口ビジョンを掲げ、これを達成できるよう、魅力的なまちづくりに取り組んでいます。

町の魅力である財産と課題を分析するため、益城町の「すごいぜ！」と「がんばろうぜ！」をみんなで考えました。

大量の差し入れで、みんなのやる気なぎる！



課題 ← 益城町のがんばろうぜ！

益城町のすごいぜ！ → 財産